



真田氏の居城である海津城の石垣を縁に、内側に松の葉をあしらっている。

松代高校

同窓会報

発行/長野県松代高等学校同窓会
責任者/細川 隆 男
〒381-1232 長野県長野市松代町西条 4065
TEL 026-278-2044 (代)
FAX 026-278-2070
<http://matsudou.com/>
編集・印刷 緑同窓会事務局
〒121-0831 東京都足立区舎人 3-11-26EPS
TEL 03-5839-3456 (代)
FAX 03-5839-3460



校庭から望む北アルプス



東門の梅



正面前庭

松代高校創立120周年寄附金等のお願い

本校は、来年令和8年(2026年)創立120周年を迎えます。同窓会では、高校、PTA、同窓会で組織する「松代高等学校創立120周年事業実行委員会」で事業の推進にあたっています。昨年もお願いしましたが、記念事業に対する特別寄附金をお願い申し上げます。

また令和7年度の同窓会費を別紙振込用紙にてご協力いただきますようお願い申し上げます。

《振込用紙について》

お振込みいただきます金額は、振込用紙通信欄の□寄附、□7年度会費の各項目の□に「☑」をし、その合計金額をお振込みください。

※すでに特別寄附金をご協力いただきました同窓生に対しましては、誠にありがとうございました。貴重な寄附金を記念事業に大切にさせていただきます。

創立120周年を
迎えるにあたり



同窓会長
細川 隆男

同窓生の皆様、各地でご活躍のこととお慶び申し上げます。日頃から同窓会活動にご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、今年は戦後80年と松代群発地震から60年の節目に当たります。実際に戦争を体験した人も少なくなり、二度と戦争を繰り返さないためにも後世に伝えていくことの重要性を強く感じ、また紛争

が続くウクライナ、中東情勢の平和を願

つてやみません。松代群発地震も現在頻繁に地震が続く鹿児島トカラ列島のよ

うに当時頻繁に地震があったことを記憶しています。群発地震が早く終息するこ

とを願いながら普段から地震等自然災害への対策が必要と感じています。さて、今回の会報第36号は、来年に迫った本校の創立120周年に向けての記念事業、記念講演会等の内容を掲載いたしました。

松代高校で3年間学んだ学生生活は、年齢を積み重ねるにつれ、思い出の深い青春時代の貴重な宝の一つになっているのではないのでしょうか。来年令和8年10月24日(土)に記念式典、記念講演会、記念祝賀会を開催いたします。是非今から予定していただき、多くの同窓生のご参加をお待ちしています。



「新しい学び」へ



校長
阿部 栄智

同窓生の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校並びに同窓会活動にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

この春より、新たに校長として着任いたしました阿部栄智でございます。歴史と伝統ある松代高校に赴任できたことを大変光栄に思い、身の引き締まる思いでおります。今後とも皆様の温かいご指

導とご鞭撻を賜れば幸いです。

さて、松代高校では、現在進行中の長野千曲総合技術新校再編実施計画の動きにに応じ、更級農業高校および屋代南高校との連携を加速させております。これにより、教育資源の共有と生徒たちの多様な学びの選択肢を拡充させ、新たな教育モデルの構築を目指しています。

また、学校連携コーディネート配置していただき、地域との連携を軸にした「新しい学び」の推進にも力を入れております。今年度の文化祭「松濤祭」では、西条小学校の児童による作品展示、地元警察による防犯啓発展や白バイ・パトカーの試乗、自衛隊による職種紹介やグッズ販売など、地域の皆様を巻き込んだ実

践的な学びの場を創出いたしました。生徒たちは大きな刺激を受けるとともに、地域への感謝と誇りを育んでおります。今後も「地域と共に歩む学校」として、同窓生の皆様とのつながりを大切にしながら、松代高校らしい教育活動を展開してまいります。

結びに、本校同窓会のさらなるご発展と同窓生の皆様のご健勝をご祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。



◆創立120周年
記念事業と予算の概要◆

1. 総事業費 2,530万円
 2. 記念事業の内容
(1) 教育環境整備事業 1200万円
(2) 記念誌発行 200万円
(3) 会員名簿発行 100万円
(4) 記念式典・記念祝賀会 150万円
(5) 記念講演会 100万円
(6) 同窓会基金の拡充 150万円
(7) 募金事務経費・予備費 630万円
 3. 記念式典・記念講演会・記念祝賀会
令和8年10月24日(土)
 4. 募金期間
令和7年10月～令和8年10月31日
 5. 募金金額
1口 10,000円以上
(寄附金は、税法上の控除の対象とはなっていません)
 6. 払込方法
同封の郵便払込票にてお振込みください
 7. その他
(1) この記念事業に対し10万円以上ご寄附いただきました方には、感謝状を差し上げると共に祝賀会へのご招待いたします。
(2) 5万円以上ご寄附いただきました方には祝賀会へのご招待いたします。
- ※教育環境整備事業において実施する施設等は、長野県に採納されます。

令和7年度
定時総会開催

令和7年度の同窓会定時総会が6月7日(土)に松代町の梅田屋で開催されました。同窓会物故者への黙祷を捧げ、会長の挨拶に続き阿部校長先生にご挨拶を頂きました。これからの学校教育の主軸は、生徒の主体性を大事にした教育にある、というお話をされました。続いて総会の議事に入り、前年度の事業報告、決算報告、監査報告がされ、続いて今年度の事業計画、収支予算についてもそれぞれ承認されました。次に今年度の教育振興会の事業計画と収支予算も承認されました。また創立120周年記念事業についての中間報告と収支決算報告もされ、続いて高校再編懇話会の報告もされました。最後に退任される、前松代支部長の坂本忠雄様へ、感謝状と記念品が贈呈され、退任のご挨拶を頂き、閉会となりました。総会後の懇親会では、恒例のビンゴゲームで盛り上がり、最後は恒例の応援歌と校歌斉唱で締め、なごり惜しみながらの解散となりました。



令和6年度 松代高等学校同窓会事業報告書

年	月	日	摘 要	年	月	日	摘 要
6	4	5	令和6年度入学式出席	6	8	25	令和6年度中南信支部総会出席
		11	第1回本部正副会長会議開催			27	第1回創立120周年記念事業実行委員会開催
		12	新任職員歓迎会出席		9	3	第4回長野千曲総合技術新校再編懇話会出席
		16	令和6年度会計監査会開催			13	高校職員と同窓会役員との懇談会開催
		21	令和6年度関東支部総会出席			ㄥ	120周年記念事業顧問正副会長会議開催
	5	2	常任理事会開催・開校記念日講演会開催		10	1	同窓会報第35号発行・パソコン講習会全10回開催
		17	第2回本部正副会長会議開催・奨学金給付者選定会議開催			4	令和6年度第3回編集委員会開催
		20	創立120周年事業合同会議（高校・PTA・同窓会）開催			18	関東支部支部長山岸喜昭様葬儀告別式
		25	令和6年度松代高校PTA総会出席	11	18	第5回長野千曲総合技術新校再編懇話会出席	
	6	8	令和6年度定時総会・理事会開催		12	6	創立120周年事業記念誌編集委員会開催
		10	第3回長野千曲総合技術新校再編懇話会出席			13	第4回本部正副会長会議開催
		14	令和6年度第1回編集委員会開催	7	1	27	第6回長野千曲総合技術新校再編懇話会出席
		19	令和6年度第1回学校評議員会出席			31	同窓会年度別幹事選任説明会開催
		20	奨学金給付者認定式開催		2	14	120周年記念事業誌編集委員会開催
	24	松代支部三役会出席	21			第5回本部正副会長会議開催	
7	6	第62回松濤祭正副会長見学	27			令和6年度第2回学校評議員会出席	
	12	第3回本部正副会長会議開催	28		同窓会入会式・努力奨励賞表彰式出席		
	23	令和6年度松代支部総会出席	3	1	令和6年度卒業式出席		
	26	令和6年度第2回編集委員会開催		24	転退職職員送別会出席、お餞別贈呈		
8	20	創立120周年常任委員会開催					

松高教育振興会 令和6年度決算・令和7年度予算

項 目	6年度決算	7年度予算
収入総額	3,138,821	2,486,818
支出総額	653,003	2,486,818
差引残高	2,485,818	0

I. 収入の部

(単位 円)

年 度	令和6年度		令和7年度
項 目	予算額	決算額	予算額
前年度繰越金	3,137,375	3,137,375	2,485,818
貸付金	0	0	0
雑収入	1,000	1,446	1,000
合 計	3,138,375	3,138,821	2,486,818

II. 支出の部

(単位 円)

年 度	令和6年度		令和7年度
項 目	予算額	決算額	予算額
育英事業	400,000	343,080	400,000
学力向上事業支援	100,000	100,000	100,000
クラブ振興費	50,000	18,000	50,000
学術・文化振興費	60,000	55,000	60,000
産業教育振興費	100,000	91,923	100,000
教育研究助成	50,000	0	50,000
会議費	50,000	41,340	50,000
旅費交通費	50,000	3,660	50,000
事務費	0	0	0
雑費	50,000	0	50,000
次年度繰越金	2,228,375	2,485,818	1,576,818
合 計	3,138,375	3,138,821	2,486,818

別途積立金会計

I. 一般会計

前年度繰越金	6,860,000	周年行事積立金分
操出金	1,860,000	120周年事業特別会計へ
差引残高	5,000,000	次年度繰越金

II. 松高教育振興会会計

前年度繰越金	18,000,000	旧財団基金残金を教育事業に
--------	------------	---------------

貸付金

松高カレー制作費	750,000	商業科実習授業費
----------	---------	----------

会計監査の結果、適正に処理されていることをご報告します。

松代高等学校同窓会 令和6年度決算・令和7年度予算

項 目	6年度決算	7年度予算
収入総額	4,255,528	4,019,504
支出総額	2,581,524	4,019,504
差引残高	1,674,004	0

I. 収入の部

(単位 円)

年 度	令和6年度		令和7年度
項 目	予算額	決算額	予算額
繰越金	1,329,094	1,329,094	1,674,004
同窓会費	1,600,000	808,000	1,000,000
入会金	890,000	890,000	860,000
同窓会費前納費	475,000	455,000	485,000
繰入金	480,000	480,000	0
雑収入	500	293,434	500
合 計	4,774,594	4,255,528	4,019,504

*繰入金480,000円は、会報発行積立金の繰入。

*雑収入293,434円は主に東海支部解散の支部会計残金。

II. 支出の部

(単位 円)

年 度	令和6年度		令和7年度
項 目	予算額	決算額	予算額
総会費	120,000	100,945	120,000
会議費	100,000	90,801	100,000
本部活動費	480,000	405,216	444,000
支部運営補助	135,000	110,000	135,000
会報発行費	1,425,000	1,397,350	500,000
慶弔費	90,000	71,150	90,000
記念品代	80,000	106,000	80,000
通信費	140,000	100,533	120,000
旅費	50,000	35,700	50,000
消耗品費	30,000	28,462	50,000
同級会補助費	50,000	40,000	50,000
水道光熱費	20,000	16,732	18,000
雑費	30,000	78,635	124,300
別途積立金	500,000	0	500,000
会報発行積立金	0	0	100,000
予備費	1,524,594	0	1,538,204
合 計	4,774,594	2,581,524	4,019,504

出資証券 長野県信用組合出資1口 金額1,000円

令和7年4月23日

監事 岸本 敏子

監事 中澤 啓至

関東支部の現況

関東支部支部長
中野 今朝友(昭和39年卒)

御多分に漏れず関東支部も高齢化が進み、またコロナの影響もあり会員数が減少の一途です。平成30年頃の総会出席者は100名前後でしたが、今年は30名弱です。関東在住者は少なくなっており、少子化のせいでも関東圏に就職する方が少なくなっております。

関東支部設立より37年ですが「40年までは何とか存続を」の気持ちを抱いている方々が沢山おられます。そんな方々の気持ちに込める為にも、規模は縮小されても続けていくことが出来るように考えております。今年の総会には、懐かしい故郷の話、母校の話そして旧友との思いで話を語り合い楽しいひと時を過ごすことができました。最後に校歌と信濃の国を歌い、全員で記念撮影を行い来年の再会を誓いました。この会が一年でも長く続くことを祈っております。



令和7年度の

中南信支部活動について

中南信支部支部長

伊藤 淑郎(昭和43年卒)



中南信支部は、6月24日に支部役員会を行い、今年度の支部総会の内容やこれからの支部活動についての話し合いを行いました。総会は、8月24日、深志神社の梅風閣にて来賓をお招きして開催しました。学校関係者の方には、生徒さんの状況や高校再編など、同窓会本部役員には、令和8年10月24日に予定されている創立120周年記念事業などについてお話しいただき、中南信支部会員の多くの方に参加していただければと思っております。総会後の講演は、今までの歩みや経験などを中澤事務局長さんにお話しいただきました。懇親会では、出席者全員にスピーチを行っていただき、会員同士がお互いの環境などを知ることによって更に交流が活発になることを願っています。また、今年度も大川さんのマレットゴルフ場での大会を企画しています。その後のお蕎麦屋さんでの会食も楽しみの一つです。今年度は、会員の提案によつて10月12日の「松代藩 真田十萬石まつり」の武者行列などの祭り見物に中南信支部として行くという計画もあります。また、中南信支部のLINEグループの投稿も多く、日頃の交流も着実に活発化してきています。

松代支部の活動

松代支部支部長
野田 義正(昭和39年卒)



松代支部の活動としては、7月下旬に開催される総会と、年3回のマレットゴルフ大会が主な活動です。総会は、松代町内の定鑑堂か梅田屋で支部活動報告・会計報告・役員改選などが主な議題になります。マレットゴルフ大会は、概ね6月と9月に松代マレット場で11月は千曲市の雨宮緑地マレット場で27ホールまたは36ホールのストロークマッチにより行われます。優勝・準優勝すると次回から一定数のハンディが課せられ、なるべく多くの人が優勝等できるように工夫されています。高齢になるに従いどうしても運動不足になりがちです。基本的には予約も利用料も必要なく簡単にできるマレットゴルフで健康増進に努めてみてはいかがでしょうか。ただし、熱中症には気を付けて下さい。

昭和45年卒同級会

山本 美津江



余命いくばくもないかもと言っていた私(笑)、今年も無事4回目の同窓会に参加できました。長野駅東口松栄寿しにて、酷暑真っ最中に(7月26日)汗だくで参加でした。皆さん18歳の頃に帰り、クラス関係なく和気あいあいと話しに花が咲き楽しい時間でした。カラオケも盛り上がり、来年もまた再会する約束をして帰途に着きました。感謝です。

同窓会助成金

同級会の助成金を支給しています。支給条件がありますので、事前に届け出てください。詳しくはホームページをご覧ください。同窓会事務局までお問い合わせください。一人あたり500円(1万円を限度に)支給します。

学 校 : 026-278-2044

事務局 : (F兼) 026-278-2070

Eメール : matukou-dousoukai@dune.ocn.ne.jp

H P : <https://matsudou.com/>

能に魅せられて

昭和45年卒 近藤 豊



長野県能楽連盟の会長に就任して今年度で5年目になった。当会は長野県内の観世流と宝生流の師範19名とその弟子によって組織され、能楽の普及と長野県の芸術文化に寄与する事を目的としている。

私共の活動は長野能の開催、能楽大会として素人会の開催、能楽教室の開催を三本柱として行っている。

長野能は能楽師約30人により、能と狂言の会をホクト文化ホールで年1回開催してきた。今年は3月に第31回長野能を県の「元気づくり支援金」をいただき開催できた。しかし今後の開催については、会員の減少により厳しい状況となっている。

能楽大会は県芸術祭として、当会の会員に小布施町と坂城町の小学生を加えて、素謡と仕舞の発表会を松代文化ホールで開催している。次回は9月7日に予定している。会場への入場は無料ですので多くの皆様のご来場をお待ちしております。(既に終了しました。)

能楽教室は小学生と中学生に授業として、能の歴史・能面の説明と面掛け体験、謡の体験を行った後に我々の仕舞を披露し、最後に質問を受けている。

能は室町時代から650年あまり続く日本の大切な文化です。歴史ある能楽が絶える事のないよう活動を続けようと考えています。



能舞台

進路状況

進路指導主事 宮島 秀紀

同窓会の皆様には日頃より母校の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、就職に関して、昨年度のハローワーク篠ノ井管内の求人倍率は、令和7年3月時点で3.98倍でした。昨今の物価高や働き方改革、人手不足などの影響もあり、給料面や休日数などの待遇面の見直しがされている企業が多く見られます。

また、社会情勢の変化が激しい中、県内の大学・短大の中にも変化を余儀なくされているところもあります。そうした大学・短大では男女共学化に伴い、校名変更をしたり学部編成を行ったりしています。

今後情報発信をしっかりとし、生徒が職業や自分の適性などを意識し、進路先を決められるように指導してまいります。

同窓会よりご支援いただいている「松濤塾」に関しては、土日の模擬試験をはじめとした進路実現に向けて活用させていただいています。同窓会の皆様には、今後も本校生の学びのためにご支援、お力添えをよろしくお願いいたします。

令和6年度卒業生進路実績

令和7年3月31日

学科	卒業生徒数		進学			就職	公務員	家居・その他	
			四年制大学	短期大学	各種専修学校				
商業科	51	男子	29	2	1	9	16	1	0
		女子	22	1	0	15	5	0	1
普通科	40	男子	22	6	1	7	6	1	1
		女子	18	3	2	9	4	0	0
合 計	91	男子	51	8	2	16	22	2	1
		女子	40	4	2	24	9	0	1

地域トピックス

旧松代駅舎が無くなる？

旧松代駅舎は、大正11年(1922)6月、河東鉄道(現在の長野電鉄)による屋代・松代・須坂間の開通にともない建設された、大正モダンの洋風建築になります。

明治・大正時代は、西欧列強の仲間入りを目指す日本が、殖産興業と外貨獲得のため、製糸産業を強力に推進した時代でしたが松代においては、西条にあった明治7年(1874)創業の六工社をはじめとして、多くの製糸工場が林立し、「製糸城下町」といわれるほどの賑わいを見せていきました。

こうした中、製糸の生産地から消費地(海外への輸出拠点であった横浜港を含む)への大量輸送を目的として、鉄道建設の機運が高まり、松代においては、停車場の敷地として、殿町の約8000坪が地元より寄付されました。

大正10年5月には起工。工事開始から1年余りで、屋代・須坂間の24.4キロが竣工。ごく短期間で鉄道開通は、当時としては画期的なことでした。

輸送手段の効率化により、松代の製糸業は更なる発展を遂げていったのですが、昭和4年(1929)の世界恐慌や第2次世界大戦をへて、製糸業は徐々に衰退。その後は、物資の輸送や地元住民の生活の足として、松代駅は活用されてきました。

しかしながら、高速道路をはじめとする自動車利用の拡大にともない、鉄道利用者は減少の一途をたどり、平成24年(2012)には、惜しまれながらも廃線となつてしまいました。その後、線路は撤去されたものの、駅舎と付随のプラットホーム(西欧伝来のトラス構造が特徴的)は長野市に移譲され、バスの待合所や休息所、観光パンフの設置場所、またイベント会場として利用され、今日にいたるまで地域住民に愛されてきました。

ところが、松代城整備計画等の中で、駅舎周辺のバス停移動、松代城の入口整備、それに伴う周辺道路の整備も絡み、駅舎の存続が危ぶまれる中、駅舎自体の耐震不足や劣化問題も浮上。地元住民自治協議会を中心に検討の末、長野市の意向もふまえ、長野市に対してやむなく取り壊しの要望を松代地域として出しました。

長野市では、今年度(2025年度)中の解体撤去を予定しています。

大正モダンの面影を今日に伝える旧松代駅舎(築103年)。

同窓生の皆様で高校時代、屋代線を利用し思い出の残る駅舎を解体撤去前に是非訪れてみてください。



令和7年度 クラブ活動大会成績

【野 球】

<春季北信越大会長野県東信予選会>
1回戦 東北信連合7-16上田東

<全国高等学校選手権長野大会>

1回戦 東北信連合3-6松本鐵ヶ崎

<秋季北信越大会長野県北信予選会>

2回戦 東北信連合2-12篠ノ井

【バスケットボール】

<北信総体>

男子1回戦 松代39 - 96中野西

女子1回戦 松代・屋南・更農39-135市立長野

【バレーボール】

<北信総体>

男子 1回戦 松代・長野西 - 2長野東

女子 1回戦 松代0 - 2長野日大

【サッカー】

<北信総体>

1回戦 松代1 - 5長野工業

【陸 上】

<北信総体>

男子個人 大堀七紫 ハンマー投げ 33m08
3位 (県大会へ)

原山陽向 1500m 5:15.43

成沢尚樹 1500m 4:23.51
7位(県大会へ)

女子個人 酒井愛生 走り高跳び 1m35 7位
成沢尚希 1500m 4:22.15

<県総体>

男子個人 大堀七紫 ハンマー投げ30m49 10位
成沢尚希 1500m 4:22.15

【剣 道】

<北信総体>

男子団体 (予選リーグ) 7位 (県大会へ)

男子個人 6名出場 1・2回戦敗退

<県総体>

男子団体戦 (予選リーグ) 予選リーグ敗退

1試合目 松代2 - 0飯田

2試合目 松代2 - 3松商学園

3試合目 松代3 - 2東御清翔

【弓 道】

<北信総体>

女子団体 40射18中 3位 (県大会へ)

女子個人 横川ひなの 8射6中5位 (県大会へ)

<県総体>

女子団体 予選敗退

女子個人 横川ひなの 7位もサドンデス残れず

【柔 道】

<北信総体>

男子団体 (予選リーグ) 7位 (県大会へ)

男子個人 (県大会へ)

60Kg級 米澤慎治、市川智也、村本彰吾

100Kg級 曾根翔富

女子個人 (県大会へ)

57Kg級 小岩紗希

<県総体>

男子団体戦 予選10位

1試合目 松代2 - 3長野日大

2試合目 松代0 - 5松本工業

3試合目 松代4 - 1長野俊英

男子個人

市川2回戦、米澤・村本1回戦敗退

曾根 (北信越大会へ)

女子個人

小岩1回戦敗退

<北信越大会>

曾根1回戦敗退

【バトミントン】

<北信総体>

男子団体 1回戦 松代0-3長野南

男子ダブルス 2ペア出場 1回戦敗退

男子シングルス 4名出場 1回戦敗退

【ミュージック】

<長野県高等学校軽音楽系クラブ合同演奏会

東北信大会Power Live TH出場> 入賞なし

【商 業】

まつしろお花まつり 販売活動参加

菅平カントリーフェスティバル出店

商業総合競技大会参加

【茶 道】

PTA理事会後のお茶出し

期日前投票お茶出し



北信越大会に出場して柔道部
2年3組 曾根 翔富
北信越大会は私が今まで出場した大会の中で最もスケールが大きく、経験したことのない緊張感を感じました。私が出場した男子100kg級は長野県から9人の選手がエントリーして、全体では40名のトーナメント戦でした。私はとても緊張して、1回戦敗退という悔しい結果に終わってしまいました。私は高校入学後から柔道を始めたため1年の時は、周りの実力差にいつも愕然としていました。しかし、日々の練習を積み重ねていく中で勝ちたい気持ち芽生え、私なりに頑張ってきました。今年度は学校内の態勢が変わって柔道の専門の先生がいない中で、生徒同士で練習メニューを考えなければいけなかったり大変なこともありましたが、大きな大会に出ることができて良かったです。関わっていただいた全ての方に感謝します。

北信越大会に出場して

柔道部

2年3組 曾根 翔富

ミュージック部

部長 3年3組

竹内 弥莉愛



松代高校ミュージック部は音楽室とプール横の更衣室で日々練習しています。全部員が楽器経験が浅いため、毎日学年を超えて教え合い、高め合っています。今年は松代町内で行われた花まつりに呼んで頂き、沢山の皆様の前で演奏するということ、とても貴重な経験をさせて頂きました。大会では、入賞することはできませんでしたが、また一つ成長する事のできる好評をいただきました。松濤祭では、例年とは変わって先生方にもサポートが入って頂き普段とは違うミュージック部をお見せすることができました。また、昨年卒業した先輩方や今まで支えてくださった方々に成長した私達をお見せすることができ、本当に嬉しく思います。今年も松代高校ミュージック部に温かい応援とサポート、本当にありがとうございました。

生徒会の近況報告



生徒会長
3年1組

岡澤 愛実

今年度の生徒会「これまでの松代高校の伝統を引き継ぎ、より新しい伝統を全校で創り上げる」ことを目指して活動しています。昨年度からコロナ禍前の学校生活に戻り、生徒会活動や学校行事の自由度が増す中で、松代高校での生活がより豊かなようになるよう、何か新しいことはできないかと、日々企画のアップグレードに努めています。

先日開催された松濤祭では西条小学校の皆様や警察・自衛隊の方々に協力いただき、「学校の枠を超えた」これまでにない松濤祭を開催することができました。また今年度も地域の皆様のご協力の下、最後まで大きな盛り上がりを見せることができました。先生方のサポートをはじめ、全校のみなさんや地域の皆様、松濤祭に関わってくださった全ての方々に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

残された生徒会活動でも、全校一丸となって伝統的であり新しい生徒会を創り上げられるよう努めていきます。そして日頃から松代高校を支えてくださっている地域の皆様や先生方に感謝を伝えていけるように精一杯頑張りますので温かな気持ちで見守っていただければ幸いです。



学校トピックス

松高生の

「わくわく」を地域と共に

長い歴史の中で築きあげられてきた魅力溢れるヒト・モノ・コト、地域資源の宝庫松代。1年生は、入学後すぐに松代文化財ボランティアの会の皆様の案内により「松代ぶら散歩」に出かけました。3年間通学する松代の歴史や文化に触れながら仲間づくりを行い、高校生活のスタートを切りました。2年生は松代で活躍する方々をお招きし、インタビュー活動を行い「松代人物図鑑」としてまとめています。松代に根付く「遊学(楽しみながら深く学ぶ)」の理念を具体化したこれらの取り組みは、松高生の主体性と探究心を育てています。3年生は、政治経済の授業から派生した主権者教育を深化させ、啓発ポスターの作成も含め、期日前投票場を校内に設置しました。商業科では、観光ビジネスの授業で松代水路を歩いてその秘密を探ったり、自ら畑を



耕し作物を栽培したり、地元企業とコラボして商品開発を行ったり、他校と交流しながら販売活動を行うなど、地域資源を活用した学びの場を広げています。中には、放課後自主的にボランティア活動をしている生徒もいて、とても頼もしいです。今後は、こうした活動を可視化し、より地域の皆様に発信していこうと思います。

松濤祭について

松濤祭実行委員長 3年2組 堀 瑠莉愛

天候にも恵まれ、第63回松濤祭を無事開催することができました。生徒をはじめ先生方や保護者の方々、近隣の方々の協力があつての文化祭でした。最初は、私にできるのか、全校の皆さんや、来場して下さる方々に楽しんでもらえるのか、とても不安でした。しかし、執行部のみんなや、先生方に支えてもらい、当日を迎えました。多くの皆さんの笑顔や楽しそうな姿を見て、とても嬉しく、頑張つて良かったと感じました。また、この生徒会の仲間たちとともに、文化祭を作り上げることができて、本当に良かったです。そして全校の皆さんや先生方、執行部のみんなの協力のお陰で、大きなトラブルなく2日間の文化祭を終えることができました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



開校記念日講演会

松尾敦之先生の被爆体験



昭和は、大正天皇が、1926年12月25日に崩御し、昭和天皇が即日即位して始まりました。その昭和元年から数えて、今年、令和7(25)年は、昭和100年にあたります。その昭和の前半3分の1は戦争の時代でした。今年は、昭和20年(45)の太平洋戦争の終戦から数えて、80年という節目の年でもあります。▼その終戦は、2発の原爆の投下による結果となりました。昭和20年8月6日、広島では約14万人が、8月9日、長崎では約7万人が、原爆により亡くなったと言われます。その後遺症による死者を含めると、膨大な犠牲者になります。

▼戦後、広島や長崎から遠く離れたこの信州の地にも、原爆の惨禍を経験した方々がみえました。母校松代高校で教鞭をとった松尾敦之先生もその一人です。▼5月2日の開校記念日に、松尾先生について著作のある、信濃毎日新聞文化部デスクの上野啓祐記者に、松尾先生について講演をいただきました。▼松尾敦之先生は長崎の人です。明治37年(04)、長崎に生まれ、原爆投下時は41才ほど、妻と男女2人ずつの4人の子供の父親でした。それが原爆により、長女を除く家族4人をいっぺんに亡くしま

した。自由律句の俳人でもある先生は、その時の思いを句に残しています。「炎天、いまわの水をさがしにゆく」。亡くなった家族は、自分の手で火葬にしました。「ほのお、兄を中にしてよりそうて火になる」▼昭和24年(49)9月、45才の先生は、丸子町出身の再婚の妻の縁でか、現屋代高校に赴任し、同26年(51)松代高校に転任しました。飯富の大英寺で詠んだものか、「雪のふくらんでいるところがふきのとう」という句があります。▼先生は、松代高校で10年間、英語と商業を教えました。この間、松代高校教頭を務め、昭和31年(56)発足の「長野県原水爆被災者の会」の会長にも就任し、原水爆禁止運動にたずさわりました。▼昭和36年(61)、57才で松代高校を退職し、故郷の長崎に戻りました。昭和47年(72)、句集「原爆句抄」を刊行し、昭和58年(83)に亡くなりました。79才でした。「空にとんぼういつまでも年取らぬ子が瞼の中」、「二つ生きのこるつくつくぼうし声長くなく」。



創立120周年記念事業

記念講演会講師

聖澤 諒氏

(本校平成17年卒業)に決定

令和8年(2026年)10月24日(土)
開催の記念講演会講師に、元プロ野球
楽天ゴールデンイーグルス選手の聖澤
諒氏に決定しました。

・聖澤 諒氏

経歴

2005年

松代高校卒業、國學院大學

入学

2008年

同大學卒業後東北楽天ゴ

ールデンイーグルス入団

2012年

最多盗塁王のタイトル獲得

2013年

東北楽天ゴールデンイー

グルスのリーグ優勝及び日本

一に貢献

2018年

楽天イーグルス引退

(11年間在籍)

2019年

楽天球団職員「楽天イー

グルスアカデミー」コーチに就

任

著書「弱小チーム出身の僕がプロ野球で
活躍できた理由」令和6年辰巳出版

令和8年度同窓会総会開催について

令和8年度の同窓会総会は、下記の通り開催いたします。
同窓生の皆様の多数ご参加をお待ちしております。

開催日 令和8年6月6日(土)

開催場所 梅田屋
(松代町中町 TEL 026-278-2174)

時間 「総会」午後3時～
「会員交流会」午後4時30分～

同窓会費納入のお願い
一口2,000円のご協力を

同窓会活動はみなさま方の会費によってま
かなわれております。会報の発行・支部活動
助成・母校の学習やクラブ活動等の支援を
実施しております。みなさま方のご理解と
ご支援をお願い申し上げます。

転入・転退職職員(敬称略)

○令和6年度転退職職員

教科	氏名	新任校等	教科	氏名	新任校等
校長	向井 健太郎	教育委員会 心の支援課	保体	宮澤 幸大	国スポ・全県スポ大会事務局
国語	武士 寧々	上田(新規採用)	英語	坂口 教道	退職
社会	奥山 宗春	屋代南		宮坂 淳子	須坂
数学	八飼 拓也	屋代	商業	畑山 路知子	総セ研修派遣
理科	小野 陽子	中野西(教頭)	養護	横地 京子	長野工業
	瀧澤 伸子	退職	事務	金児 有美	長野工業

○令和7年度転入職員

教科	氏名	前任校等	教科	氏名	前任校等
校長	阿部 栄智	松代教頭	保体	松本 弘夢	茅野
教頭	山口 雅子	篠ノ井	英語	番場 利秀	長野商業
国語	藤田 咲子	長野西		大屋 愛莉	新規採用
数学	松崎 信夫	屋代南	養護	坂田 悠子	蘇南
理科	伊東 隆則	長野南	事務	上村 安則	長野商業
	駒津 憲雄	中野西		宮入 章江	新規

作品募集

同窓会報に掲載する記事・写真・俳句・短歌・
川柳・挿絵等を募集します。

【応募資格】 本校同窓生。

【応募作品】 自作で未発表のもの。

【形式】 記事は4000字内。他は自由律でも可。

作品は題名を記す。

【記載事項】 氏名(ペンネーム)・郵便番号・住
所・電話番号・卒業年。

【留意事項】 随時募集しますが、会報編集に
間に合わない場合は、次回に送ります。不掲載・
割愛・校正等する場合があります。作品は返却
しません。

【応募方法】 郵送またはEメール。

〒381-1232 長野市松代町西条4065
松代高校同窓会事務局

Eメール

matukou-dousouka@dune.ocn.ne.jp

編集後記



全国的な猛暑続きで体調を崩された方もお
いだと思いますが、まだまだ猛暑が続くそう
です。引き続き体調管理に徹してください。
本年度学校の動きは活発化しています。学校
のホームページにて全生徒が個々の活動に全力
で取り組んでいる姿をご覧ください。

〈編集委員〉

〈事務局〉

松林 正順
三田 今朝光
岸本 敏子
浅川 民枝
牧野 恵美子
相澤 徹明
番場 利秀
中澤 涼子